

令和5年度 宗谷地区の巻

事務局 稚内市立潮見が丘小学校



日本最北端の碑～宗谷岬

宗谷校長会は、7名の新会員を迎え、1市8町1村の52名（小学校30校、中学校17校、併置校5校）の会員で組織されている。宗谷の教育に責任を果たすため、連携を強め、より一層協力・共同を重視した運営を心掛け、「宗谷は一つ」を合言葉に活動している。

I 本年度の活動方針

- 1 校長としての使命を自覚し、職能向上に努めると同時に指導性を発揮し、教職員の研修活動の活性化を図り、保護者や地域の期待に応える学校経営の充実に努める。
- 2 会員相互の理解を深め、活動の活性化を図り、宗谷教育の充実・発展に努める。
- 3 関係団体との連携を図り、教育課題の解決に当たるとともに、教育条件整備に努める。

II 活動の重点

1 「生きる力」を育む教育課程の編成・実施・評価・改善に努め、愛情と信頼に基づく活力ある学校経営の推進に努める

- ①学校の自主性・自律性の確立と地域とともにある学校づくりを推進するための創意ある教育活動の展開を図る。
- ②法令遵守の徹底や服務規律の厳正な確保など、学校経営に関わる諸問題への迅速で的確な取組を進める。
- ③「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取組を進める。
- ④学習意欲の向上や学習・生活習慣の確立を図るための教育活動の展開を推進する。
- ⑤基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とその活用による思考力・判断力・表現力の育成を図る教育の展開を推進する。
- ⑥PTA活動の充実、地域との連携強化などを柱に地域に根ざした信頼される学校経営に努める。
- ⑦豊かな心を育む教育の推進と道德教育の

改善・充実、健やかな体の育成と学校の安全に関する教育の推進を図る。

- ⑧学校・家庭・地域・関係諸機関及び異校種間の連携による生徒指導・特別支援教育の充実を図り、一人一人の自己実現を目指す教育を推進する。

2 研修活動を充実し、職能向上と、教職員の資質・能力の総合的な向上に努める。

- ①宗谷管内学校経営研究大会において、学校経営、教育課程、資質向上の3課題について研究を深めると同時に、教育講演会等を企画し、今日的な教育課題と果たすべき校長の役割について研修を深める。
- ②宗谷管内教育研究大会利尻島大会を充実させ、将来に渡って管内教育研究の広場が継承・発展していくための役割を發揮する。
- ③研修センターを中心とした宗谷の研修体系の再構築を進めながら、ICT環境の充実や宗谷の教育資源を活かし、研修センターの運営を充実させる。
- ④道小・道中大会、全連小・全日中大会に積極的に参加できる体制を整え、研究・交流を深める。

3 関係機関・団体と連携し、教育諸条件と教育諸課題の改善と整備・充実に努める。

- ①特色ある学校経営実現のための教育条件整備に係わる要望活動を進める。
- ②管内の人事課題解決を目指す取組を進める。また、異動人事に係わっては、加配や定数通りの配置がスムーズに進むように要望（懇談）活動を継続していく。

- ③管内教頭会と連携し、後継管理職（女性管理職の拡充も含む）養成の取組と校長採用・教頭昇任受験対策を強力に進める。
- ④子どもと向き合う時間の確保に向けて、働き方改革を進める。

4 校長会の組織強化と、活動の活性化を図る。

- ①会員相互の激励・援助活動と市町村校長会との連携に努める。
- ②広報活動（情報提供）を充実し、校長会活動の一層の連携・強化に努める。
- ③道小・道中・2ブロックとの連携を強め、教育課題の解決と待遇改善に努める。
- ④地域における体育・文化活動や高校再編・入試制度、子どもを育てる地域環境づくりなどについて積極的な提案・支援に努める。

Ⅲ 各部の活動方針

1 研究部

- ①宗谷校長会の活動方針に基づき、事業計画を立て、その遂行にあたりとともに、地域社会の期待と要請に応え、教育課程についての研究と当面する教育課題に向き合う学校経営を究明する。
- ②『自らの可能性を信じ、豊かな人生を切り拓いていく力を育む学校教育の推進』を研究主題とする第13次3か年継続研究の2年目の取組を行う。「学校経営」「教育課程」「資質向上」に関わる信頼される学校づくりの共通課題を明らかにし、実践的研究の充実に努める。
- ③関係機関・団体との連携を図り、宗谷における教育研究の一層の発展・充実に努める。
- ④道小、道中、全連小、全日中の研究大会への積極的参加と、提言については協力共同で取り組み、組織的な発表とする。
- ⑤『学力向上プラン』について、学力保障を推進していくための計画とし、実効性ある手立てを講じるとともに、その有効性を常に評価検証し、改善を図る。

2 経営情報部

- ①学校経営上の諸問題に関わる地区別教育経営研究会を開催する。
- ②管理運営に関する調査・研究に努める。
- ③意欲を高め、やりがいのある人間関係づくりのための学びを高める。
- ④会報・会誌の編集と発行に努める。
- ⑤道小「教育北海道」及び道中「道中だより」・会誌「全道中」の原稿依頼や各種調査等に対して迅速な対応に努める。

3 対策部

宗谷校長会の活動方針及び活動の重点に基づき、会員の福利厚生並びに教育諸調査に関する業務の推進に努める。

- ①関係機関・団体との連携を一層強め、会員の福利厚生の充実と向上を図る。
- ②道小・道中からの諸調査を迅速かつ正確に行うと共に、本会独自の調査活動を必要に応じて行う。

Ⅳ 役員

会 長	藤田 淳（拓心中）
副 会 長	桜井 和則（浜頓別小）
〃	畠山 博次（増幌小中）
〃	林 智宏（枝幸中）
事務局 長	吉崎 健一（潮見が丘小）
事務局次長	細谷 隆志（稚内東中）
〃	三野宮 誠一（稚内南小）
〃	宮崎 哲也（中頓別小）
〃	塩原 悟（幌延小）
〃	黒木 敏郎（豊富小）
〃	森河 真（稚内中）
会 計	中村 繁仁（天北小中）
幹 事	米田 達雄（鴛泊小）
〃	倉 照彦（利尻中）
〃	大谷 智昭（香深中）
監 査	和田 浩（稚内南中）
〃	齊藤 康輔（潮見が丘中）